

リガク、事業拡大に伴いアジア太平洋地域の本部オフィスを移転



シンガポール発

リガク・ホールディングス株式会社(本社:東京都昭島市、代表取締役社長:川上 潤)はアジア太平洋地域の本部である Rigaku Asia Pacific PTE LTD (以下「RAPP」)のオフィスを移転しました。

リガクグループの一員である RAPP は 2015 年の設立以来、東南アジア、オセアニア、韓国、台湾、南アジア地域でのリガク製品の販売および顧客サポートを担い、順調に業績を拡大してまいりました。行政・教育機関から産業分野まで当該地域で幅広く成長中のユーザー基盤に、より充実したサービスを新オフィスからご提供いたします。

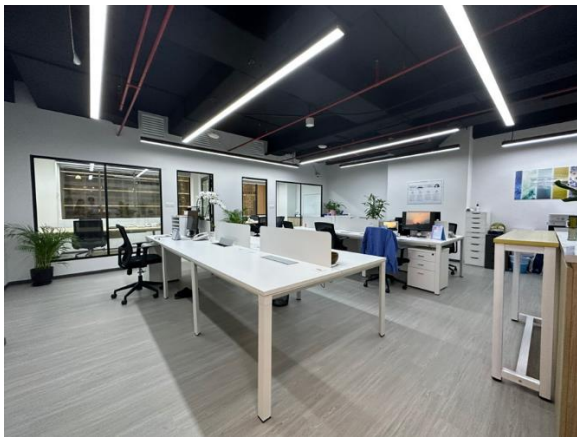
リガク・ホールディングス株式会社代表取締役の川上潤は述べています。「RAPP オフィスの拡大移転は、リガクのアジア太平洋地域での更なる事業拡大の基盤となるものです。地域のお客様に X 線解析や熱分析等の最新技術とサービスを提供できるリガクの大きな潜在力を裏付けるものです。このオフィス開設はリガクが真のグローバルテクノロジー企業になるための大きな節目といえます。」

新オフィスはシンガポールの中心ビジネス街 International Plaza 内にあり、利便性の高い立地ゆえ、お客様により効率的なサービスを迅速にご提供することが可能です。

「新オフィスの開設により、地域のお客様とパートナーへのサポートをさらに向上させるという、私たちの継続的な取り組みをさらに確かなものにします。」と、RAPP の最高経営責任者であるアダム・チョン氏は述べています。

新オフィス住所：

10 Anson Road, #22-04, International Plaza, Singapore



本件に関するお問い合わせ先：

リガク・ホールディングス株式会社 コミュニケーション部

姫野佐和

prad@rigaku.co.jp

リガクグループについて

リガクはX線分析・熱分析・X線非破壊検査機器の世界的メーカーです。1951年の創業以来「科学技術の進歩を通して人類社会の発展に貢献する」という企業理念の下、お客様と共に発展、成長を続けて参りました。詳しくは japan.rigaku.com/ja をご覧ください。